



ゴードンR.マッキナリー会長

酒井法丈ガバナー

山本雅久会長

RIテーマ

地区方針

クラブ方針

CREATE HOPE in the WORLD
世界に希望を生み出そう

培おうプライド、育もうブランド、
そして未来へ!!

輝こう! 豊橋ゴールデンロータリークラブ
～我がクラブの志と共に～

第30回(通算1644回)例会報告		令和6年3月8日(金)	環境保全例会
ゲスト	特定非営利活動法人朝倉川育水フォーラム 理事長 大谷忠興氏		
出席報告	総会員数58名(計算会員数49名) 欠席6名 出席率87.76% 前々回修正出席率89.58%		
歌/会場	我らの生業	会場: ロワジールホテル豊橋 30F「ル・モン」12:30～	

会長の時間

山本雅久会長



第30回例会を始めさせていただきます。本日は、朝倉川育水フォーラム理事長大谷忠興さんのお話を中心に例会を進めさせていただきます。自然環境における生物の多様性についてお話をいただきます。

私がロータリーの豊橋動植物公園における例会で初めてカワセミとお会いしました。動物園の周辺の川で自然に生息しているカワセミに会うことができました。とても美しい鳥でした。

朝倉川におけるホタルの生育状態についてのお話を聞けることと思われま。どうぞよろしくご講義のほどよろしくお願いいたします。

誕生日祝い

お誕生日おめでとうございます!



杉浦宏始会員 神谷 馨会員

ロータリーの友読みどころ



村松 光雑誌委員長

横組5頁■RI会長メッセージ ロータリー平和フェローのように考えると題し、平和フェローによる、平和推進の創造的な次の3つの取り組み例を紹介されています。・持

続可能性を高める・人種差別をなくす・データを活用した災害対策。世界に希望をもたらすことができますようにと締め括られております。

7頁■水と衛生 ロータリー活動からみる世界の排泄環境 トイレ、その先へと題し特集が掲載されております。日本のロータリークラブもニーズのある国や地域にトイレを設置し、衛生問題の改善にこうけんしていますが、課題はまだ山積しており、トイレ環境、支援のヒントを紹介されています。

14頁にはフィリピンの事例が紹介されています。

16頁■RI会長エレクトのステファニー・アーチック氏の記事が載っております。同氏はロータリーが「あらがえない」魅力的なものであってほしいと願っています。ロータリークラブが、奉仕と親睦に関心のある地域社会の人々にとって、あらがえないような魅力に満ちたクラブになることをねがっていますと言われています。また、テーマは「ロータリーマジック」であり、理由は自分の好きな動詞を付けられるためと説明しています。

35頁■Rotary At Work 名古屋中 RC の活動が紹介されています、地区補助金を活用し、名古屋フィルハーモニー交響楽団から9人の演奏者を迎え、小学校の開校記念演奏会を開催したとのことです。

縦組9頁■この人訪ねて あの震災から13年、町の復興にもがく日々、生きているだけで丸もうけと題し、富岡ロータリークラブの藤田氏が震災から復興の中、感じることは自分の故郷を大切に思うことは結局、自分を大切に思うことに繋がるといいます。足元を固め、仲間との結束を図り、次の世代にバトンを受け渡すべく、まだまだ走り続けると言われています。

19頁■友愛の広場 地球が泣いていると題し、文章では無く、詩のような投稿があります。ほら聞こえるでしょう いま地球が泣いている 壊した地球を復活させよう みんなで守ろう我らの地球 一人ひとりが持続可能な未来のために とロータリー重点分野の一つ「環境」をテーマにした投稿です。



会員スピーチ

「私が今まで育んできたこと」
「私が現在育んでいること」
「私がこれから育んでいきたいこと」



杉田和俊会員

久しぶりに会員スピーチの機会を頂きました。直前会長の杉田です。暗黙の了解事ではありますが、『役員理事は会員スピーチをしない』とされていたはずですが、プログラム委員長からのご指示でございますので私の3つの“育み”についてお話しさせていただきます。

まず、私の家庭での“育み”についてお話致します。私には3人の息子がおりますが、昨年の春に三男が大学を卒業し、現在東京で社会人一年目を過ごしています。これで足掛け12年に渡る学費の負担と下宿代や生活費の送金が終わり、一息ついていところ。これからは、妻と二人、旅行にでも行きたいと話しておりますが、89歳になる母と同居しておりますので、今暫くは近場の日帰り旅行が出来たらと思っております。

続いて会社についての“育み”です。私の職業分類は帽子製造業。創業は昭和31年、今年で丸69年となりました。来年は創業70周年を迎えます。事業継承も含め、あともう少し仕事に精を出していきたいと思っております。

最後に、私のクラブでの“育み”についてです。本年度は、直前会長というお役の他に、創立35周年の記念事業の一つとなるホームページリニューアルプロジェクト委員会の取りまとめをクラブから委託されました。昨年10月よりこれまでに4回、本日例会後にも5回目の委員会を開催予定です。当クラブ従来のホームページは、2000年に開設されたもので、以後バージョンアップされておらず、会員の利便性の向上や更新作業の効率化を図りつつ、情報発信のツールとなるホームページへリニューアルすることを目的に、これまで検討修正を重ねてきました。TOPページには、当クラブの特色である豊橋の風景が見渡せる地上30階での例会風景を織り交ぜた写真の他、例会情報、メーキャップ情報がPCだけではなく、Weeklyや理事会議事録をはじめ理事会審議資料なども、皆さんのスマホで確認できるようになります。このHPは、来月4月より運用を開始する予定ですので、公開まで今暫くお待ち下さい。以上、私の“育み”についてお話しさせていただきました。

環境保全例会



石原聖季社会奉仕委員長

皆さん、こんにちは。社会奉仕委員会委員長の石原です。本日は環境保全例会です。昨年来よりのんほいパークにおいて絶滅危惧種にスポットを当て事業を行っておりますが、絶滅危惧種の生物は動物園内だけでなくこの地域にも存在します。この地域の貴重な生物の命を守るのはこの地域の人の手に委ねられています。

そこで本日はこの地域で環境美化や里山づくりに最前線で取り組んでおられるグレートサムライ、朝倉川育水フォーラム 大谷忠興理事長にお越しを頂き、その思いの丈を熱く熱く時間通りに卓話して頂きます。

大谷忠興理事長のプロフィールに関しましては別紙をご参照頂ければと思います。また、本日の卓話でも熱弁頂きますが、更に詳しく活動内容が知りたいという方は実際に現場で思う存分体験も可能だそうです。それでは大谷様、宜しくお願い致します。



特定非営利活動法人
朝倉川育水フォーラム
理事長 大谷忠興氏

FORUM OF IKUSUI
FOR THE SUSTAINABLE ASAKURA RIVER

SDGS への取り組み 朝倉川とともに...子どもたちの体験を持続可能なチカラに...



特定非営利活動法人 朝倉川育水フォーラムの取組み

里山の再生とビオトープの
朝倉川530大会
ホテル朝倉ネットワークの構築
朝倉川における継続的な水質及び生物指標のモニタリング調査
「水辺の緑の回復」事業による川縁への緑樹と地域ネットワークによる継続的なメンテナンス ... etc

「朝倉川流域ビジョン 2015」での提議の実現に向けて...
地域のネットワーク（行政・自治会・様々な活動団体）強化
による未来を支えるための体験の提供
豊橋ロータークラウド
プレーバースポット、etc

1995年設立 2015 2020年～

「朝倉川流域ビジョン 2015」の作成と4つの提議

- 朝倉川530大会・朝倉川流域メンテナンス大会など地域市民参加型環境啓発事業の継続
- 河川調査を中心とした環境（水質・生態系等）のモニタリングの継続実施
- 絶滅危惧種「川がき」の再生に向けての制度作りへの提議
- 地域の人たちが自分たちの「水」を支えるための「水循環条例（理念条例）」の制定



朝倉川530大会

1997年の設立当初から継続的に行っています。朝倉川流域全域で行われていた30活動です。
現在では、累計参加人数50,000人を超え、地域で多くの方々にも積極的に参加していただける「運動」へとつながっています。
特に、河川と海洋との関係を考えても、近年の海洋中のマイクロプラスチックに対する課題解決の一つとしても大きな意義のある活動です。





「朝倉川へのメッセージ」の募集

— 朝倉川530大会併催イベント —

朝倉川流域全域で行われています530活動である「朝倉川530大会」の実施と併せて「朝倉川へのメッセージ」の募集を行っています。

この事業は、530運動の一環としての環境啓発活動のひとつとして、1999年の第3回朝倉川530大会に実施しました「朝倉川530大会作文コンクール」からスタートし、ポスター、標語、4コマ漫画、写真など様々なコンクールの実施を行ってきました。

そして2006年の第10回の開催のタイミングで「手法にこだわらず多くの皆さまが気軽に参加できる手法で・・・」と変更し、その後継続事業として開催してまいりました。

現在では、豊橋市内の小中学校の4年生を中心に総合的な学習のカリキュラムの一つとして取り組んでいただけるパートナーも増え、毎年約500作品に及び応募があり多くの皆様の環境への関心の高さを感じています。



絶滅危惧種「川ガキ」の再生

2015年に作成した、「朝倉川流域ビジョン2015」でも提言させていただいています「子どもたちの体験を持続可能なチカラに・・・」をコンセプトに様々な次世代の皆様たちと共に様々な、体験型の事業を行っています。

- ① 「朝倉川探検隊」の実施
- ② 「朝倉川へのメッセージ」の募集
- ③ 各種「環境出前授業」の実施
- ④ 「とよはしプレーパーク」とのパートナーシップによる滝ノ谷池ビオトープでのプレーパーク事業の実施



朝倉川植樹メンテナンス大会

1998年から5年にかけては愛知県の「水辺の緑の回復」事業との協働で、朝倉川上流部蜷川橋から寺門橋の間に44,000本の朝倉川流域で望ましいと考えられる河畔林を形成してきた樹種を植樹しました。

その後、社会環境と自然環境がうまく両立するような形を目指して、朝倉川を取り巻く人たちがいい形を作っていくために、河川管理者、自治会、企業などで構成される「朝倉川植樹メンテナンス大会実行委員会」を中心に地域の自然環境、治水と生活とのバランスを考えながらメンテナンス作業を実施しています。



朝倉川河川調査による水質及び指標生物のモニタリング

2002 年より、朝倉川の水質および指標生物の生息状況のモニタリング調査を各季節ごとの年間 4 回定点調査を以下の場所で行っています。

- ① 西郷橋上流部
- ② 豊橋競輪場北側水上ステージ付近
- ③ 公園橋下流部の内山川との合流点
- ④ 滝ノ谷池ビオトープ

さらに、単なるモニタリング活動だけではなく、「朝倉川探検隊」と称してに水質モニタリングや水生生物の捕りかたの教室を実施していきながら「絶滅危惧種川ガキの再生」に関する活動や、調査結果に基づいた提言活動などを継続的にを行っています。



里山づくり・ビオトープ保全活動

1998年から豊橋市東部丘陵地帯の多米町滝ノ谷地区付近の国有林及び故加藤茂氏より隣接地を無償で借り受け、ホテル再生のサンクチュアリとしてのビオトープづくりを開始しました。

ゲンジボタルのみならず、ヒメタイコウチなどの希少生物種の再生の場面だけでなく、「絶滅危惧種 川ガキ」の再生に向けて、子どもたちの「体験の場」として役割の変化を遂げつつあります。

豊橋市内の小中学校との協働による、継続的な体験学習に加え、2020年からは、コロナ禍ながら「とよはしプレーパーク」発足のサポートと協働活動を通じて、子どもたちのみならず、「親子での体験と感動・・・」を通じて、「自由」を考え直し、人と人とのつながりにチカラを入れて活動の幅を広げています。



ヌマガエル

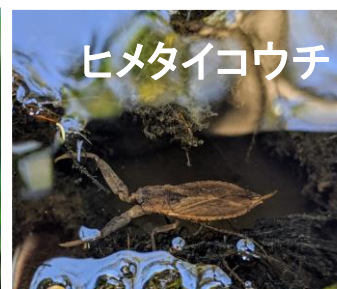


ツチガエル

ゲンジボタル



ヒメタイコウチ



東三河分区分 IM 3月9日(土) 於：豊川稲荷



★ニコボックス

山本雅久・高井龍雄：石原社会奉仕委員長、環境保全例会よろしくお願ひ。大谷忠興様よろしくお願ひ。

松島弘和・高井龍雄・尾崎雅輝・

高橋哲也・浅井大介・伊藤角栄・

村松 光・石原聖季・酒井正樹・

鈴木雅人・廣中雅章・宮川嘉隆：ようこそ！大谷忠興さん！ロータリー卓話コンプリートおめでとう！！

神谷 馨：誕生日をお祝い頂き。ゴールデンカップ 優勝狙います。

杉浦宏始：誕生日をお祝い頂き。立浪監督にユンケル送りました。がんばれドラゴンズ！

村松 光：またロータリーの友読みどころをさせて頂き。がんばれドラゴンズ！

杉田和俊：会員スピーチをさせて頂き。

石原聖季：環境保全例会です。よろしくお願ひ。大谷忠興様、熱弁を時間通りによろしくお願ひ。

鵜殿健次：ニコボックスを発表させて頂き。

鵜殿健次ニコボックス委員

★幹事報告

・豊橋 RAC より 3 月第二例会のご案内が届いております。

★他クラブの例会変更

- 3 月 26 日 (火) 豊橋北 RC クラブフォーラム
- 3 月 27 日 (水) 豊橋東 RC 田原 RC との合同例会
- 3 月 28 日 (木) 豊 橋 RC クラブフォーラム
- 田 原 RC 豊橋東 RC との合同例会